

胃がん・大腸がん検診受診率向上対策

1. 保健事業における啓発活動の強化
→ 平成16年度より開始
2. 検診案内・申し込み方法の改善
→ 平成17年度補正予算
平成18年度分の申し込みより開始
3. がん検診は、人間ドックでの受診比率が高いことより、
人間ドック受診者の増加を図る
→ 平成18年度より人間ドック拡大

→ 県・地区医師会・委託検診センターとの
協力が必要

15

対策1. 保健事業における啓発活動の強化

★平成16年度の主な取り組み

1. 市民公開講座の開催 平成16年12月5日(日)
「おかげねぐねよ 胃がん大腸がん」
～みんなでうげましよで がん検診～
入場者425名
2. 各地区がん予防教室
講師: 地区医師会消化器部会医師
17地区 560人参加
3. 市広報掲載、地元FMラジオにて受診勧奨
4. 電話申込の際は、がん検診受診を勧める

16